





ねえ智樹
私にも…命令してよ…

またか!

アルファばかりずるい…

俺はお前らに自由に
生きて欲しいって…

またそうやって言うっ!
私達エンジエロイドは命令
がないと……

あーわかったよ!
じゃああれだ
キスしてみてくれよ

この間のデートの時
結局できなかったからな!

な?できないだろ?
ほら無理すんなって…
お前はお前で自由に…

うう…

いいから命令しろっ!

知



お前...どうしてこんな...

智樹が悪いんだからね

うわっ!!
お前どんでんな技を...

もっと智樹のために色々
してあげたいのに...

全然命令してくれないんだもん...

誰の家に住んでると
思ってるのよ...

智樹の持ってる本に
男の喜ぶ事について
色々書いてあったわ

いいもん

命令してくれないなら
私からするだけだもん!

うわっ!!



ども…きん…
はげし…

くっ…
こうなったら俺だって
止められないからな

んんっ!

んん…

んん…

ああ…射る射るっ!!

うう!!

ニンフ…めんっ!
でももうイクから…!

かほん

んん…

射てる…智樹の熱いのが…

こんな恥ずかしい格好
するなんて...
想像もしてなかった...

人間なんて駆逐されるべき
存在だったのに...

お前...本当にいいのか?

私も...智樹との
キズなが欲しいから...

う...ん



こんなに人間を...

大丈夫か?

うん...平気

智樹の事...
好きになるなんてッ

んあっ!

じゃあ...
動くやニンフ

痛ッッッ

あハッ

あ♡

はげ...しっ!

あはっ♡



あんまり
無茶すんなよ...

平気っ...んっ!

ごめんね...アルファ...

でも...もう静観して
るのはやなの?!

んうっ!!

これで私もやっと
手に入れた...

射すぞっ!

願で受け止める!

ねえアルファ...
これが愛なんだよね

はっあっ♡

あっ♡

奥まで...届いてっ...♡

それから私達は
頻りに体を重ねるようになった

おいニンフ…
ここの公園で…

う…うん…

いいぞ…ニンフっ!

ふっ♡

おっ♡

精子出すからな
全部飲めよ!

えおっ♡

うっっ…

私の殿いは叶い
智樹は命令を
してくるようになった

しかし…私は望みが叶ったのに
何故だか悲しいのだ…

よかったぞニンフ…
さあ…キレイにするんだ

大好きな智樹の命令なのに…



その理由を私は
知っている

後ろを向いて
尻をあげる

…うん

そら…よっと!

ふん…

結局私が都合のいい女
になってしまった事も…

あっ!

ああっ♡

智樹っ!

智樹っ!!

智樹は夜になると
アルファの部屋に行く

好きっ…好きっ♡

大好きっ♡

もちろん何を
してるかなんて
わかってる

俺もだよニムフ…

トモ…キ…♡

そして…
誰が好きなのかも…